

# Kyo tango

京丹後市議会だより



桜の橋、2人で 写真提供：匿名希望（大宮町）



## Schedule

- 6月11日 本会議(招集日)
- 6月23日 本会議(一般質問)
- 6月24日 本会議(一般質問)
- 6月25日 本会議(一般質問・議案審査)
- 7月 2日 本会議(最終日)



## Photo

令和8年8月発行 京丹後市議会だよりの表紙写真  
(発行時期にあった写真)を募集します。

お問い合わせは議会事務局へ

☎ 0772-69-0010

✉ [gikaisomu@city.kyotango.lg.jp](mailto:gikaisomu@city.kyotango.lg.jp)



# 5億9000万円 (前年度比 37.6億円 9.9% 増)

## 顔がいっぱい世界に輝くまちへ～

### かせぐ



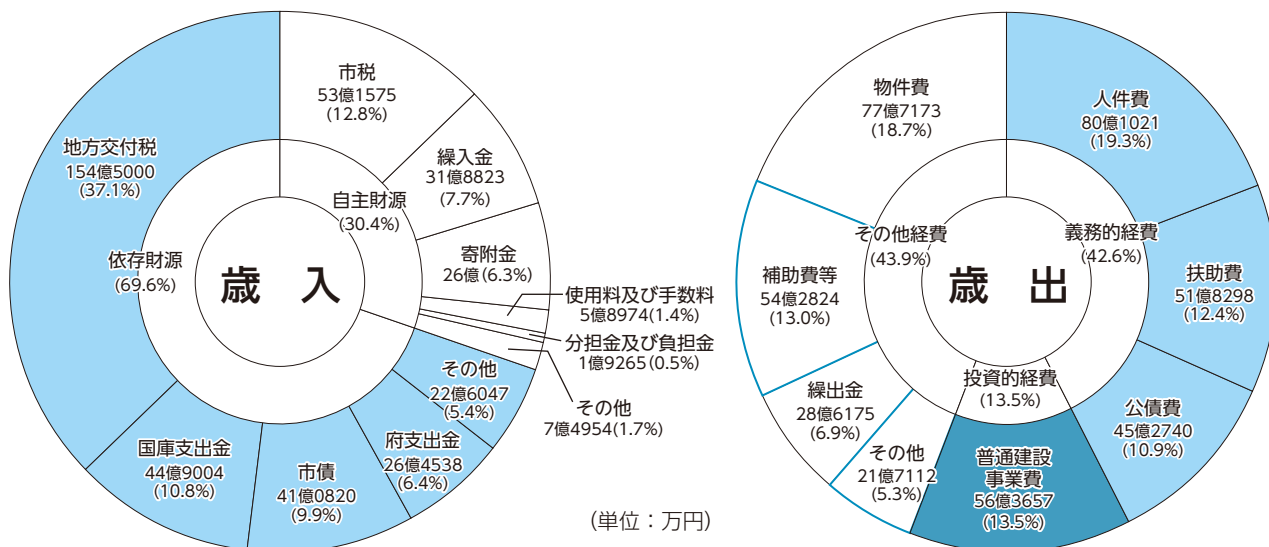
- **美食都市のまちづくりの推進** 2628万円  
官民連携で持続的なまちづくりと産業振興を進め「美食×健康長寿」の地域ブランドを確立
- **機械金属業振興事業** 6421万円  
市内機械金属事業者の新分野展開・販路開拓と、素材供給等の共同拠点整備を支援
- **網野温泉プール耐震の検討** 1650万円  
プールの再開を判断するための改修費用の確認
- **愛知県誘客連携プロジェクト** 1500万円  
尾張弁と丹後弁の共通性研究を踏まえ、愛知県向け誘客キャンペーンを行う観光公社を支援

### つなぐ



- **新最終処分場の整備** 5億9679万円  
令和8年度～11年度までの事業で総事業費が81億8580万円を予定
- **丹後震災記念館耐震化・利活用検討事業** 1596万円  
検討委員会経費及び防水シート・耐震判断業務費など

## グラフで見る予算額 415億9000万円



# 令和8年度京丹後市一般会計予算 総額41

## ～みんなの夢と希望があふれ、笑

### 物価高騰対策



- **小中学校給食の保護者負担軽減** 1億7228万円  
小学校保護者負担ゼロ、中学校保護者負担1食200円にし食材費との差額を支援
- **子どものインフルエンザ予防接種助成** 115万円  
「住民税非課税世帯」「住民税均等割りのみの世帯」に属する生後6か月から15歳までの子どもが対象
- **製造業経営基盤強化推進事業補助金** 2600万円  
物価高騰下の中、市内企業などが行う経営革新などに向けた設備投資を支援
- **水道料金(基本料金)3カ月分を免除(水道事業会計分)** 6603万円  
令和8年10～12月分。水道未普及地区の世帯へも同等額を支給

### はぐくむ



- **こどもの居場所づくり支援事業** 432万円  
子どもの放課後・休日の遊び場や居場所づくりなど、民間が開設・運営する際の費用を支援
- **子育て世帯訪問支援制度事業** 107万円  
支援を必要とする世帯の居宅へ訪問支援員が訪問し、家事や子育てをサポート
- **仮想空間(メタバース)に教育支援センターを設置** 99万円  
学校に行きづらい子どもたちが自宅に居ながら登校できるインターネット上の学校
- **未来創生まちづくり人材育成事業** 1528万円  
高校生、大学生などに対して、地域、SDGsに資する活動などを支援

### ささえる



- **がん対策推進事業** 149万円  
がん患者アピアランスケア支援・若年がん患者在宅療養支援助成金
- **二地域居住等コーディネート事業** 264万円  
地域活動や事業所の担い手などを増やすため、地域の取組と市外人材のマッチング支援
- **空家所有者等啓発事業** 468万円  
空家所有者の危機意識醸成や空家の将来についての早期話し合いを促進



生まれ変わる宇川地域の交流拠点施設

### 移住促進・空家利活用推進事業

**問** 空き家相談窓口と、地域との連携は。

**答** 区に依頼して空き家調査を実施。相談窓口が所有者へのアプローチや相談対応、啓発を担う体制としている。

**問** 二地域居住等コーディネーターの役割は。

**答** 二地域居住希望者と地域などをつないで、地域課題の解決に向けた取り組みの支援を行う。市外の人材とのマッチングを推進する。

### ふるさと創生職員制度推進事業

**問** 来年度から採用を再開する理由は。

**答** 令和7年度は制度検証のため採用を見送った。3年間継続者は専門スキルによる職場への好影響も確認され、7人全員が定住した。必要分野を整理し、2名を新規採用したい。

**問** 今後の方向性は。

**答** 令和8年度は2名採用としたが、その先の明確な方針はない。市長マニフェスト事業として成果や課題を踏まえて検討していく。

### 宇川地区交流拠点施設整備事業

**問** 新設から改修となった経緯は。

**答** 改修により防衛省交付金で4分の3の財源活用が見込める。最大の課題である買い物機能については、コンビニ誘致も含め現施設規模で対応可能と判断し、改修で進めることとした。

**問** 今後のスケジュールは。

**答** 令和8年度に建物調査。設計に約1年を見込み、順調に進めば令和10年度に改修工事、令和11年度から供用開始となる。

## 分科会の主な意見

### 移住促進・空家利活用推進事業

◎空き家対策や移住施策の推進にあたっては、地域が持つ情報を十分に生かし、委託事業者と地域が連携できる仕組みづくりが重要だ。また、民間との役割分担や業務委託の透明性を確保し、地域全体の活性化につなげる視点が求められている。相談窓口の一体化は評価される一方で、制度の実効性を高めるためには、人員体制の充実や庁内連携の強化が課題である。

### ふるさと創生職員制度推進事業

◎これまで一定数の採用が行われてきたものの、期待されていた職場への波及効果やスキル向上の成果が見えにくく、市民からの評価も十分とは言えない。今後は募集分野の見直しや専門性の高い人材の厳選など、制度の抜本的な改善が求められる。

◎本来は正規職員として採用すべき。

### 宇川地区交流拠点施設整備事業

◎人口減少と高齢化が急速に進む宇川地域において、交流、買い物、子どもの居場所などを担う拠点整備は極めて重要であり、コンビニ誘致も含めた機能充実への期待が高い。一方で、地域の担い手の高齢化も進み中、計画の取りまとめから整備までを迅速に進め、できる限り早期の供用開始を実現すべき。



丹後地域の文化の拠点 丹後文化会館

### 学校の施設改修の見通し

**問** 学校体育館の空調、照明のLED化、長寿命化の見通しは。

**答** 学校体育館については、中学校から空調整備を進め、小学校はスポットクーラーを整備する。照明のLED化は対象校を拡大して進めており、電気代削減効果も見込まれている。長寿命化は今後計画見直しを行い、適正配置との整合を図りながら進める考えである。

### 保育士などの充足状況

**問** 保育士（会計年度任用職員を含む）は足りているのか。

**答** 積極的な採用活動により、必要な保育人材を一定確保できている。クラス担任は正規職員で配置している。会計年度任用職員についても処遇改善で現在多くの応募がある。今後も質の高い保育環境と安定した受け入れ体制を維持するため、引き続き人材確保に努める。

### 丹後文化会館

**問** 丹後文化会館の今後の運営についての考えは。

**答** 引き続き文化事業団への補助を通じて運営を支える考えだ。施設の老朽化に伴う修繕負担が重く、自主事業の充実に影響がある。今後は施設維持と文化芸術事業の両立を図りながら、企画内容や実施頻度も工夫する運営を求めている。

## 分科会の主な意見

### 学校の施設改修

◎体育館の空調化など、教育環境の向上は評価できる。一方で経年による老朽化も多く年度ごとの予算変動を抑え、全体的な長寿命化計画と財源の見通しを早期に示すことが必要である。

### 丹後文化会館

◎施設の老朽化や公演数の減少といった課題を抱える中、京都府との協議を早急に進め、今後の施設のあり方や財政負担を含めた抜本的な見直しを行う時期に来ているのではないかと懸念している。

### こども園・保育所

◎「こども誰でも通園制度」の導入による現場の負担増への配慮が必要。  
◎会計年度任用職員に依存する体制を見直し、職員の処遇改善と質の高い保育環境の確保が急務。

### 市立病院

◎人件費高騰などで厳しい経営状況にあるが、市民の命を守る不可欠な地域基盤である。医師確保やDXなどによる経営効率化を進め、持続可能な医療体制の維持が必須。  
◎久美浜病院における新規の患者の受付制限が解除された。市民への周知徹底を求める。



研究成果を生かし国内外へ紡ぐ蚕

### 新シルク産業創造事業

- 問** 令和8年度から自走するはずだったが新たに置くフェローの役割は。
- 答** 核となる企業を中心に、今後6年間で関連企業の集積、産業立地を進める。フェローは企業連携やセミナー開催など「つなぎ役」を担う。
- 問** 市内で関与している事業者はどれくらいか。
- 答** 丹後織物工業組合との連携が進んでいるが、市内の事業者との取引は実現していない。

### 美食都市のまちづくり推進事業

- 問** 所管が変わり、新たに美食のまちづくり推進課となる経緯は。
- 答** 観光事業からまちづくりへ拡張する。美食都市アワード受賞を契機に、食や健康長寿、教育文化、農林水産及び観光など複数部局を横断的に連携して、今後のまちづくりとして推進していくために設置する。
- 問** 起業人1名受入と「美食都市推進業務委託料」の関係は。
- 答** 起業人は食文化・食に知見のある民間人材を市役所内へ招聘し、プランづくりなど、事業推進を担う。委託は料理雑誌編集などで国の食戦略にも関与する専門家から助言・支援を受け、国の施策との連携を図る。

### 有害鳥獣対策事業

- 問** 第6期鳥獣被害防止計画が終わるが、今後の計画策定に向けた動きは。
- 答** 鳥獣被害額は3041万円。昨年度4461万円から約1420万円減であり、メッシュ柵などの防止効果とみている。特にシカ被害が約560万円減少した。第7期計画では、シカ捕獲目標を3500頭に強化する。
- 問** クマ対策として、緩衝帯の整備の具体的な内容は。
- 答** 出没が多い箇所、目撃ポイントなどを分析して実施する。刈払いなどで距離を保ち、出没抑制を図る。緩衝帯は概ね道路付近との間を幅5m×延長100m程度。柿・栗などの枝払いや伐採を試験的に行う。

## 分科会の主な意見

### 地域拠点整備推進事業

◎これまで網野庁舎跡地の活用については、市民を巻き込んで議論を重ね基本計画が策定されたが、その後は行政と地元との間で停滞している状態である。これまで3年に渡る予算と時間を費やしてきたことから、プロジェクト会議で住民意見を再構築し、地域拠点の機能を生かしながら再検討すべきである。地元商業関係者の参画も得て、網野中心部のエリア価値向上につながる議論を求める。

### 有害鳥獣対策事業

◎被害額が減少した成果を評価する。一方で、ベアドッグなどを活用した「共生と排除」の新たなクマ対策は市民の安心に直結するため、本市の環境に適した次期計画の策定と早期の社会実装を強く求める。

### 令和8年度京丹後市下水道事業会計予算

◎令和9年度からの国庫補助要件化に伴うウォーターPPP(官民連携の施設管理・運営方式)導入調査では、営利より公共性を優先すべきだ。料金上昇や水質管理への懸念を踏まえ、広域な本市で安心・安全・安定的な供給体制を堅持できるよう慎重な検討を求める。

# 令和8年度 一般会計当初予算における 意見交換ならびに主な討論

## 全体及び 個別の意見

●物価高騰対策給付金が、広く市民にいきわたらない。水道代の基本料金3か月分支援されるが、生活者支援分は、物価高騰を直接的に支援するものだが市民一人あたりに割り戻すと十分な金額とは言えない。

●財政強靱化初年度予算415・9億円。削減約2億5千万円の一方で、新規・拡充事業は約14億円の増額となっている。基金の積み上げがほとんどできていない中で、将来への財政運営について危惧している。

●地域拠点整備に向けた予算が計上されている。地域拠点エリアの価値を上げるためどうしたらよいか、住民とともに、検討を進めていく必要がある。

●総合検診事業において、他市では自分の健康は自分で守る自助の精神で、自己負担を求めている。市が全額負担していることは適当ではない。他のサービスも含め、検診料

負担も抜本的見直しが必要である。

●ブロードバンドネットワーク事業。合併特例債が活用できなくなった際に市民負担を軽減すると言っていた。毎年1億円以上を市債などで賄っており、一定の受益者負担が必要である。

●ふるさと応援寄付金は、国の制度が変わる中で寄付額を着実に増やしている。さらなる成長を期待したい。

●新京丹後Maas共創プロジェクト推進事業で公共交通を運営しているが、名称・利用可能な地域・利用方法など分かりにくく改善が必要である。



久美浜ライドシェアの車両

## 反対討論

●地域農業を守る視点が不十分。雪害、渇水、鳥獣害、高齢化など農業を取り巻く環境は厳しさを増している。地域農業を守るため、市独自の支援強化策が必要である。

●保育現場職員は、担任以外は多くの会計年度任用職員が担っている。また、学校現場では、当初配置された職員の休職などには、すぐに対応できない状況がある。人を支える分野での人員配置に視点をあてた予算組みが必要。

●市民生活は、物価高騰の影響を強く受けている中、効果が不透明な事業に多額の財源を投じることが、市民生活の利益につながっているか問われている。

## 賛成討論

●新シルク産業創造事業は、本年度区切りを迎え、事業成果報告会で、将来性が見込める事業として具体的な説明があった。これまで培ったノウハウを生かした商品化に期待

する。

●小学校給食費の保護者負担ゼロ、中学校1食200円給食は、諸物価高騰から市民を守る子育て世代への直接的支援策として盛り込まれた。



おいしくて楽しい給食のひとつ

●がん患者アピランスケア支援が盛り込まれ、年齢制限が撤廃された。自分らしく生きることを後押しする事業であり、今後の充実をさらに期待する。

●本予算は過去最大級の予算であり、事業執行において目的が確実に達成されているか、これまでに以上に厳格な進捗管理と透明性の高い情報公開が必要である。

【賛成14・反対4で可決】

# 交流と賑わいのまちづくり事業(補正1号)

★令和7年9月定例会で否決となり再提案された都市拠点とその関連事業を内容とする一般会計補正予算(第1号)は、7対11の賛成少数で再度否決となった。

**補正1号** 建設部の多世代交流施設事業(1億2733万円)とこども部の子育て環境整備事業(2112万円)を一体として整備。予算額は1億4931万円



建設候補地

## 賛成少数で否決!

### 本会議 意見交換

- この事業は本市の顔をつくっていく事業であり、さらに議論が必要だ。一方でこどもの遊び場事業は、市民の切実な声にこたえるもの、今すぐ進めるべきだ。
  - 昨年9月に否決された都市拠点事業に抱き合わせで、子育て環境整備事業が出された。提案の仕方がよくない。
  - 都市拠点は長期展望に立った投資であり、喫緊の課題とは分けるべき。こどもの屋内遊び場は長年の課題で、都市拠点の再提案に組み込むべきではない。
  - 一度否決にはなったが、議論の積み重ねの上での再提案であり、多世代交流施設は拠点のハブとなる。
  - この事業は国の有利な財源を活用する賢い投資であり、多世代交流施設は相乗効果を生み市民生活の質を高める。
  - 当初予算が可決されていない中で、補正予算は地方自治法の規定で、提出できない。市は取り下げて再提案すべきだ。
- ★意見交換後、子育て環境整備事業のみを認める修正案が提出された。

### 本会議 討論

#### 原案賛成

- 何もなければ本市は静かなる衰退のまちになる。今こそ攻めの投資を決定すべきだ。
- 本計画は否決後の再検討によって最も合理的と判断されたもので、こどもの遊び場整備は、市民の声に寄り添ったものだ。
- この事業であらゆる人が交流し、地域の活力が生まれ、若者回復率の向上、交流人口や移住者の増加につながる。
- 市民誰もが集える施設整備となっており、前回とは違う。まちづくりを前に進める大きな力になる。
- 本議案が目指す都市拠点は、新たな学びや繋がりを中心核となり大きな価値がある。

#### 修正案賛成・原案反対

- こどもの屋内遊び場を市内4か所に整備する予算は、多くの保護者の願いに応えるもの。一方で都市拠点事業は、前回と同じ内容で、市の中核的な事業なのに各地域への影響の説明がない。



こどもの遊び場

- 市の機能を中心部に集めれば、周辺部からの若者の転居がさらに加速する。多くの市民は6町の均衡ある発展を願っている。
- 図書館の管理は指定管理ではなく、直営にして設置者が責任を持つべきだ。弥栄、大宮図書室は、地元から存続の要望が強い。
- 修正案は地域の実情、現状に即した現実的な判断である。100億円を超えるランニングコストと修繕費には国の支援はない。人口減少対策というが、この事業で歯止めがかかる根拠は示されなかった。
- この事業は地域間や世代間の対立・分断を生むことにはなりはしないか。執行部が地域に対して寄り添っていない。
- こども部の事業、仮に修正案が通らず原案否決となればまた先送りになる。

#### 修正案原案反対

- 議会に執行権はなく、予算編成権もないが、議決権を通して市民の声を実現できる。子育て支援事業が現在の最善策だ。
- 本事業は、フルコストで約190億円規模の投資だが、先進地の成果すら検証がない。
- 広聴会での多くの慎重意見が計画に反映されていない。審議会の中立性に疑念が残る。
- 修正案は理解するが、本件の本質的課題は都市拠点整備の根拠とプロセスにある。部分的進行は適切でない。
- 初期投資60億、維持費年間16億以上の事業。執行部は最大300億にもなり得る新グリーンセンター問題が未解決のまま。
- 本議案の出し方は、複合施設推進のために遊び場整備を人質にしているのと同じだ。

#### 修正案

【賛成8・反対10で否決】

#### 原案

【賛成7・反対11で否決】



3月定例会 代表・一般質問



# 市政を問う!

代表・一般質問は、  
令和8年3月10日、11日、12日  
の日程で行い、14人の議員が質問し、  
市長などに答弁を求めました。

代表・一般質問とは?

市政運営全般にわたり、問題意識を投げかけ、  
市の見解を直接求めるものです。

掲載は質問順、内容は本人から提出された要  
約原稿です。また、ケーブルテレビ11チャン  
ネルでの放送や京丹後市議会ホームページで  
配信していますのでご覧ください。

パソコンやスマートフォン  
で議会の中継・録画が視聴  
できます。



京丹後市議会

検索

<https://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai/>

## 代表質問



翔 和 会

た が の か ず ひ こ  
多賀野一彦

録画配信は  
こちら



**問** 大宮峰山道路の供用開始時  
期とICの名称は。

**市長** 埋文調査や予算の大幅  
増があり昨年12月再評価が行  
われ、結果令和14年度供用開  
始と5年の延長となった。IC  
の名称決定権は京都府だが当  
該自治体へ意見を聞くなど、  
照会がある。

**「かせぐ」ふるさと納税3倍プ  
ロジェクト**  
**問** 令和7年度の改正でポータ  
ルサイトのポイント付与禁止  
があった。その中、目標に対  
する実績と評価は。

**市長** 目標35億円に対して実  
績は29億円の見込み。全国的  
には微増だが本市は約25%増  
であり、評価できる。

**「はぐくむ」定住促進奨学金返  
還支援事業**  
**問** 令和3年度からの事業だが、  
認定者の人数とUターン率、  
そして定着率は。

**教育長** 5年間で合計313  
人。Uターン率は79・3%。  
定着率は88・4%だ。

## 「つなぐ」大宮峰山道路の開通いつになる



山陰近畿自動車(大宮峰山道路)の現況

**「させえる」丹後震災記念館の  
耐震化及び利活用**  
**問** 専門家が入った検討委員会  
での審査内容は。

**教育長** 再度の耐震調査と、そ  
の結果に基づいた耐震工法、  
工事費用(概算13・2億円)の  
算出、耐震後の利活用、運営  
方法など。

5年間で合計313  
人。Uターン率は79・3%。  
定着率は88・4%だ。

## 代表質問



日本共産党

たなか くに お  
田中 邦生

録画配信は  
こちら



**問** イラン戦争で物価高が加速し「食べるものがない」という悲痛な声が寄せられている。国の交付金を活用し生活困窮者支援を強化すべき。また、食料支援を通年化すべき。  
**市長** 水道基本料金減免などを予算に計上した。交付金残額6500万円は状況を見て補正で活用する。

### 米増産と小規模農家支援を

**問** 米農家の激減は農業の危機である。政府の備蓄米は国民半月分である。減産から増産へ転換し、小規模農家への支援強化が必要である。

**市長** 小規模農家支援は270万円の予算を付けた。農業機械導入を支え生産性向上を図る。

## さらなる物価高騰・生活困窮対策の強化を



農機具購入へ補助の拡充を

### 小規模特認校制度の検討を

**問** 学校統廃合による地域の教育力は低下している。人口減少を見据え、小規模特認校「土佐山学舎」の経験に学び検討が必要である。

**教育長** 学校統廃合は教育環境の充実が目的である。放課後活動の制約など課題は認識している。小規模特認校制度は有効であり、次期計画で検討する。

## 代表質問



政 溪 会

た に つ の ぶ ゆ き  
谷津 伸幸

録画配信は  
こちら



公共施設マネジメントと民間活力の活用

**問** 施設の譲渡や廃止を含め、政治決断で明確な出口戦略を具体化すべき。

**市長** 行政が主導したが進んでいない。当事者の声を聞き、民間の力を最適に活用して結論を出す。

既存校舎を活用した子どもの居場所づくり

**問** 交通量の多い場所での新築計画は見直し、閉校した学校施設を児童館に再生すべき。

**市長** 既存活用は新築より割高。補助金活用の面からも新規整備が望ましい。

新グリーンセンター建設と将来の財政負担

**問** 最大約300億円の新グリーンセンターが本格化する

## 未来への責任、財政と施設管理の決断を問う



未利用施設を児童館に有効活用できないか

令和12年度以降の財政見通しを開示すべきだ。

**市長** 長期予測は乖離が大きく混乱を招く。現行は5年間の策定としている。

**問** 地元との契約期限は令和13年度末、延長はできない。早期に解決策を示すべきだ。

**市長** 再延命も視野に検討中であり、令和8年度の早い段階で整備の方向性をまとめる。

## 一般質問



日本共産党

はしもと こ  
橋本まり子

録画配信は  
こちら



**問** 育児短時間勤務制度の取得状況と課題は。

**市長** 市職員は令和5年度2人、6年度1人、7年度4人。部分休業は看護師の夜勤免除や院内保育の活用を進めている。保育所では時短分を補う会計年度任用職員の配置で対応している。

**教育長** 学校では令和6年度10人、7年度9人が利用。制度は定着しつつある。利用しやすい職場環境が課題である。

**問** 学校では、育児短時間勤務を取得しても現場の教員が補う状況があり、制度利用をためらわせる要因となっている。「安心して使えない」との声もある。現場の負担軽減と制度の実効性確保をどう進めるのか。

**教育長** 制度上は取得者1人に非常勤講師1人、同一校で2

## 育児短時間勤務制度を安心の現場仕様に



花咲く未来・働き方を社会全体で応援

人の場合は常勤講師1人配置する仕組みである。しかし人材不足で未配置となり、校内教員や管理職が補っている実態がある。勤務形態の確保が重要。制度利用者が安心して働けるよう、府教委に人員確保を要望し、市教委も人材確保と校長への指導を行い、制度が活用しやすい職場風土づくりに取り組む。

## 一般質問



日本共産党

ひらばやし ちえみ  
平林智江美

録画配信は  
こちら



**問** 大雪の中、除雪業者の方には大変苦労いただいたと聞く。除雪の出勤は10cmの積雪とのことである。除雪後も雪が降り続き10cm以上の積雪になった場合の基準はどうなっているか。1日に2回は出られないと聞いたが、なぜか。

**市長** 市では、おおむね10cm以上の積雪があった場合に、除雪を行う。昼間は、管理課の指示で動く。2回出勤してはならないという規定はない。

**問** 弥栄町野間地域では、高齢化で屋根の雪下ろしができず、業者に頼み、約8万円と聞いた。社協から1万円の助成があるが、年金生活者にとって大きな負担である。市の支援はないか。

**市長** 費用の捻出が困難な方には、くらしの資金の貸し付けなどもある。

## 大雪の除雪について



よく頑張ってくれた除雪車

**問** 敬老祝い事業は市から一人2千円の補助金で、地区などで、実施していただいている。しかし、物価高騰のおり経費がかかり、大変という声があがっている。補助金を拡充すべきと考えるがどうか。

**市長** 地元の声をしっかりと聞いていく。

## 一般質問



日本共産党

みなもと しんいち  
源 進一

録画配信は  
こちら



**問** 委託者が仕事を家内労働者に依頼する場合は家内労働手帳を交付することが義務付けられているが、交付事例は少ない。なぜ交付が必要とされているのか、市の認識を伺う。

**市長** 無用な争いの防止である。仕事内容や報酬・委託条件などを、物品の受領および工賃支払いの都度この手帳に記載し、委託内容や報酬額などを明確にして記録を保存する重要な書面であると認識している。

**問** 事業者同士の協議の場を設けるなど、持続可能な取引実現のためにも対話を促し、労働局への要請も含めて交付実績を向上させる必要があるのではないか。

**市長** 労働局、京都府、丹後織物工業組合との連携で取組む。相談窓口、対話の場についても

## 家内労働手帳交付で事業者間取引の明確化を



こおり  
蠶織神社、産業振興を願い守られてきた

相談しながら検討を行う。

**地域内経済循環の施策を**

**問** 地元業者が請け負う住宅リフォームは、代金が他の事業者の収入になり地域内で次の消費に向かう。拡充してはどうか。

**市長** 経済循環の観点からの意義はある。今後の社会情勢をしっかりと確認しながら検討を進めたい。

## 一般質問



翔 和 会

やまもと ゆうた  
山本 佑太

録画配信は  
こちら



**問** 不登校が増加する中、学習支援だけでなく、感情を解放できる音楽やバンド活動等の「第3の居場所」が必要ではないか。

**教育長** 音楽は言葉に代わる自己表現の手段として、心のケアや居場所づくりにも果たす役割は極めて重要と認識している。

**問** 市内中学校は文化部の選択肢が限られ、都市部との体験格差がある。市民から使わなくなった楽器を集める「楽器バンク」の創設や、廃校等の施設活用で環境整備できないか。

**教育長** 楽器寄付による循環型の仕組みや、立地条件を活かした既存施設の柔軟な使い分けは有効な方向性であり、検討を進めたい。

**問** 専門指導に依存しすぎず、

## 音楽を通じた第3の居場所創出と体験格差の是正



演奏者も観客も自分らしく楽しめる空間

安全管理を担う地域人材を活用する体制を提案する。「この街で音が鳴り、挑戦し、失敗してもいい」と思える環境が必要だ。

**教育長** 提案の指導体制は選択肢の一つとなる。そのビジョンは本市が目指す教育の根幹に関わる重要な視点であり、全ての子供たちが多様な活動を通じて挑戦できる環境づくりに取り組んでいく。

## 一般質問



翔和会

ゆりあきもと  
由利彰基

録画配信は  
こちら



**問** 令和8年度から策定する「第3次スポーツ推進計画」に市民の「未来の声」をどう反映させるか。また、酷暑対策や宿泊機能不足など、合宿や大会誘致の課題解決に向けた決意を問う。

**教育長** アンケートで若年層の潜在ニーズを深掘りし、次期計画に反映させる。熱中症対策として、来年度は全小中学校の体育館にスポーツクレーラーを順次導入する。また、スポーツ施設個別施設計画に基づき、43施設の再編と整備を戦略的に進める。

### スポーツ環境整備

**問** 学校跡地を宿泊やスポーツ拠点化するなど、民間投資を呼び込む大胆な制度設計が必要だ。規制緩和や長期利用の担保により民間が参画しやす

## 廃校を宿泊・スポーツの拠点へ。市民と描く地域の新時代



走れ次世代。夢を育むスポーツ環境の整備へ

い環境を整え、交流人口拡大のみならず、市民も日常的に利用できる官民協働の場を創出すべきではないか。

**教育長** 旧丹波小など6校で利用案を募集中で、今後対象を拡大する。民間が参画しやすい環境整備を検討しており、前例や財政制約にとらわれず、地域活性化につながる施策を官民協働で推進していく。

## 一般質問



政溪会

わだすすむ  
和田晋

録画配信は  
こちら



**問** 本市の医師不足の現状と、病院経営への影響は。

**市長** 内科・整形外科の常勤医師不足により、入院受け入れが難しい状況が生じており、病院経営にも大きな影響を与えている

**問** 本市として医師確保にどのように取り組んできたのか。その成果と今後の方向性について説明を。

**市長** 大学医局や京都府への要請、奨学金制度の活用などに取り組んでいる。今後も関係機関への要請を継続するとともに、医師に選ばれる環境づくりや情報発信の強化により、本市に目を向けてもらえる取り組みを進めていきたい。

**問** 久美浜病院の整備について、現在の検討状況はどうか。また、市長の任期が残り2年となる中で、任期中に整備の方

## 本市医療体制と久美浜病院整備について問う



久美浜病院の早期整備を

向性を示す考えはあるのか。

**市長** 整備基本構想は策定しているが、現在は経営改善を進めながら、次の段階への準備をしている。久美浜病院の整備は、公約にも掲げている。早く進めていかなければならない課題であるが、短期的に判断するものではなく、中期的な課題として取り組む。

## 一般質問



政 溪 会

よしか まさかず  
吉岡 正一

録画配信は  
こちら



**問** 峰山町呉服周辺地域から御旅周辺地域、さらに峰山庁舎周辺地域一帯の賑わいや都市機能の観点からどのような課題があるか。

**市長** 人口減少下、市民生活の利便性の確保、地域全体の持続可能な発展を図るため、医療、子育て、福祉、商業、金融公共サービスなどの各種機能をいかに確保、維持していくかである。

**問** 同地域、特に御旅市場はかつて丹後の台所として賑わい、食の都の原点ともいえる地域資源である。地域振興策が必要ではないか。

**市長** 峰山地域拠点として、歩行空間の創出や空き家、空き地を有効活用する方針の下、地域住民、事業者、新コミュニティ組織とも連携し、地域活性化の取り組みを進めていきたい。

## 市長のまちづくり姿勢を問う



日本一短いアーケード商店街「御旅市場」

効率的・効果的な除雪

**問** 迅速な除雪作業は、通勤・通学路や生活道路の安全確保のために不可欠、除雪した雪を河川などに排雪できないのか。

**市長** 大量の雪を水路や河川に排雪すると、下流での滞留や閉塞によって水害が発生する危険性が高まるなど、安全確保の観点から行っていない。

## 一般質問



政 溪 会

いけだ けいいち  
池田 恵一

録画配信は  
こちら



**問** 公営プールの在り方について検討会議の提言が出された。今後どのように進めていくのか。

**市長** 今後の在り方について安全性の担保が前提である。令和8年度に耐震診断を実施し必要となる耐震化の内容と費用、設備更新費、将来的な維持管理費を整理して総合的に見極め再開できるか可否を判断する。

**問** 提言では必要だと結論を出しているが、財政状況は

**市長** 公益性があるか全体の財政状況など客観的に判断していく。

**有害鳥獣捕獲業務負担軽減について**

**問** 猟友会の方々は埋設処理に大きな負担を感じている。個体処理施設の検討はされている

## 公営プールの在り方について、今後の進め方を問う



望まれる有害鳥獣処理施設

るのか。

**市長** 平成29年10月に議会より処理施設及び整備に関する付帯決議をいただいた。建設費用、ランニングコストなどにおいて検討課題が多い。今のところ処理施設の設置は難しい。

## 一般質問



無会派

なるみ まさのり  
鳴海公軌

録画配信は  
こちら



**問** グローバル人材育成の環境づくりには、教職員が余白をもって働けることが重要。そのため施策は十分か。天理市ほっとステーションのような、学校に余白を作る具体策を求める。

**教育長** 今の施策では不十分。学校業務は一つ一つ大切な業務だが、膨大な負担がある。直ちに廃止できないが、精選と外部化を進める。市教委は全校にかかる枠組みを改善する。管理職に負担が大きく、改善が必要。ほっとステーションは参考にすべき事例で調査する。

**未来への投資とは**  
**問** 都市拠点建設事業は「未来への投資」と説明される。本事業がエリア価値をどう高めるか目標設定は。

## 教育のまち京丹後を目指して



教育のまちづくりへ、Give it a try!

**市長** 交流の活性化を目指す。現在は具体的な数値を持っておらず、立地適正化計画の段階では進めたい。何を作れば市民に最も喜ばれるかを考える。

**問** 古い公共施設の除却こそ未来への投資。後回しにすべきでない。  
**市長** 確かに、除却すれば将来負担を減らせるが、除却費により、その年度の事業に負担がいく。

## 一般質問



無会派

さくまひとみ  
佐久間仁美

録画配信は  
こちら



**問** 女性消防団員は定数の半数に留まっている。女性が参加しやすい環境整備をすべきでは。

**市長** 女性消防団は火災予防啓発で重要な役割を担っている。現場参画へ向けた訓練や安全確保、環境整備を順次進め、増員を目指す。

**問** 出初式での防寒着の着用を認め、団員の健康と安全を最優先するべきでは。

**市長** 伝統や形式を尊重しつつ、団員の健康管理を最優先とし、防寒着の着用を認めるなど、状況に応じた柔軟な対応を段階的に整えていく。

### 市職員の働き方改革

**問** 無理なく働ける環境を整えるため、リフレッシュ休憩を導入する考えは。

**市長** 適切な休憩取得は健康

## 地域を支える人を支えたい。消防・行政の環境改善



消防出初式における市中行進

管理に重要。柔軟な制度の導入や職場環境の整備を進め、多様な働き方を検討していく。  
**問** 職員の専門性や現場の知見を地域に還元し、多様な働き方を推進するため、副業許可を。

**市長** 公務の公正性を前提に、地域貢献やスキル向上に繋がるものは現行基準で適切に判断する。柔軟なあり方を検討する。

## 一般質問



無会派

ながいともあき  
永井友昭

録画配信は  
こちら



**問** 都市拠点事業再提案に向けての3つの会議の答申書が提出後も公開されなかった事情は。

**市長** 従来の手続きに従っていたためだが、早急に公開すべきであったと反省している。

**問** 議会の否決を受けての再諮問、再答申書ということで極めて重要な文書だ。まずは議会への報告があるべきではなかったか。

**市長** 指摘の通りだ。ひとえに私の行き届きの無さのゆえだ。心からお詫びする。

**問** 都市拠点検討会議での委員長の広聴会に対する発言は中立性を欠くものではないか。

**市長** 詳細を承知しないが、広聴会に参加された方々の思いはしっかりと受け止めないといけない。

## 都市拠点再提案への答申書公開が遅れたのは



昨年9月、3会議合同の報告会

**問** あり方検討会の提言書が出された。見解は。

**市長** 新設は無理ということだが、幅を持った提言をいただいた。まずは詳細な現施設の検査をし、その結果を踏まえて検討したい。

**問** 学校プールの現状などを考えると、改修利用が適切ではないか。

**市長** それも含め考えたい。

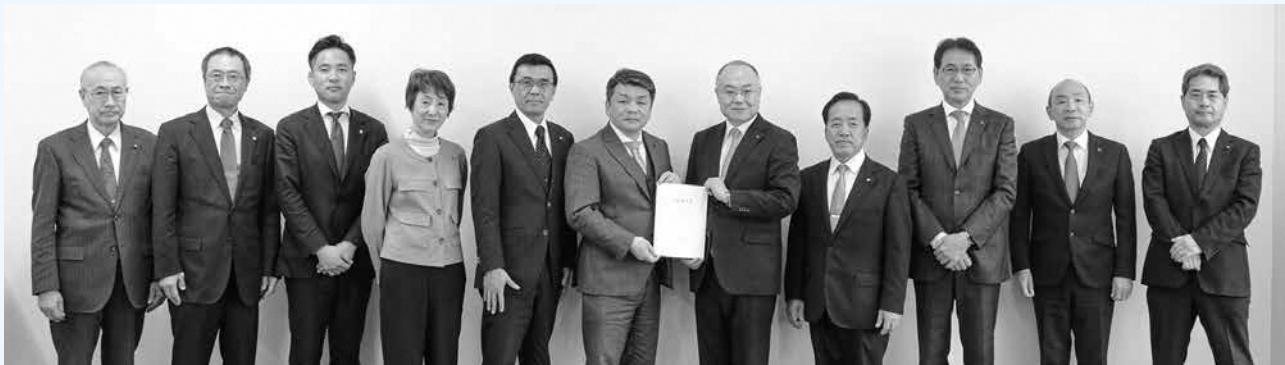
## 賛否一覽

賛否の分かれた案件を記載しています。

《凡例 賛成:○ 反対:× 退席:退 欠席:欠 除斥:除 表決権なし:-》  
中野勝友議員は議長職のため表決権はありません。

会派名		議案の可否	政溪会							日本共産党			翔和会		無会派						
議員名			谷津 伸幸	池田 恵一	小牧 裕幸	櫻井 祐策	野木 教貴	東田 真希	吉岡 正一	和田 晋	田中 邦生	橋本まり子	平林智江美	源 進一	多賀野一彦	山本 佑太	由利 彰基	佐久間仁美	永井 友昭	鳴海 公軌	松本 聖司
京丹後市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部改正について		可決	○	欠	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
京丹後市都市計画マスタープランの改定について		可決	○	欠	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度京丹後市一般会計予算		可決	○	欠	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度京丹後市国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	欠	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度京丹後市後期高齢者医療事業特別会計予算		可決	○	欠	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度京丹後市一般会計補正予算(第1号)	修正案	否決	×	欠	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	
	原案	否決	×	欠	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	
(株)くみはま縣に関する陳情書		不採択	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	
旧橘小学校跡地利用(デュラクスジャパン(株))に関する陳情書		不採択	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	退	×	×	

# 議会初の本格「政策提言」を3月31日に市長へ手交



議会基本条例に基づき各常任委員会が約2年間の調査、研究、検討を重ねて市民福祉の増進に資する内容として執行部へ提出した。

## ◎総務常任委員会

### 「消滅可能性自治体」からの脱却に向け ～女性活躍の実現を軸とした人口減少対策～



#### ○ジェンダーギャップ解消を「経済・人口政策の基盤」として位置づけること

京丹後市の人口減少の核心は、若年女性の転出及び就業継続の困難さにある。地域経済及び人口政策の基盤課題として再定義すること。その上で「女性に選ばれるまち」として、行政、企業及び地域社会が一体となり機運醸成に努める。

#### ○若年女性の転出要因等を「エビデンス」に基づいて把握し、政策に反映させる仕組みを整えること

若年女性の回復率に係る事実を把握するため、転出理由や就業継続を妨げる要因を定量データと市民の声から整理し、政策形成に反映する仕組みが必要。

## ◎文教厚生常任委員会

### 「子どもにやさしいまちづくり条例(仮称)」制定に関する提言

本条例は、「子どもの最善の利益」を基本理念とし、子どもを権利の主体として尊重し、家庭・地域・学校・事業者及び行政が連携し、まち全体で子ども・子育て家庭を支えることを基本的な考え方とする。

#### ○条例に盛り込む基本的な方向性

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| ①子どもの権利を尊重する社会環境づくり | ④子どもの権利侵害への対応と相談・救済の仕組み |
| ②子どもの育ちと生活環境の保障     | ⑤こども計画との連動と施策の推進        |
| ③子どもの意見表明と参画の保障     |                         |



## ◎産業建設常任委員会

### 「雇用促進・人材確保」について 市内企業と学生との接点を作り、仕事への関心を高め、雇用促進へと結びつける新たなプログラムの充実



調査では若年層のU・Iターンによる回復率は限定的となっている。この結果、業種により有効求人倍率が高い状況で推移している。一方、地方志向の大学生もいる。市内企業との接点をつくり雇用促進へと結びつける仕組みが必要。

#### ○政策提言の4つの視点

- ①中・高・大学連携を通じた若者定着へ
- ②地元企業の採用力、育成力の向上支援
- ③U・Iターンを促進する生活・就労環境の整備
- ④行政・企業・学校が連携した地域人材循環モデルの構築



令和8年2月 丹後町・弥栄町・久美浜町で開催



# 市民と議会の懇談会

○12月定例会の概要報告  
○市制に対する提言、議会活動などについて意見交換

## 懇談テーマ：「子育て支援施設について」

懇談会の参加者のご意見などを掲載しています。カフェ方式(自由に対話のできるグループ形式)で行い、懇談会で出された意見や要望は必要に応じて各常任委員会で所管事務調査をするなどの対応を行います。

### 丹後会場



丹後会場

**意** 今後の京丹後市の方向性について若い方の魅力ある町づくりをどうするのか、さらに考えていけたらと思う。  
**意** 時間のある人たちが、子育てに協力できるような環境や施設ができれば良いなと思う。  
**意** 地域の取り組み状況によって子育てしやすい環境が異なっていると感じている。

#### ◎その他のご意見

核家族化や移住されてきた方などは、地域とのつながりも希薄であり子育て支援の情報が把握できていない。誰もが分かるように情報の周知を行ってほしい。

### 弥栄会場



弥栄会場

**意** 雨天時などの遊び場需要は非常に多い。市の施設や廃校を含め、子育て支援の場所として、検討を進めてほしい。

**意** 公園の遊具がなくなる場所も増えている中、公的な施設が整備されると立ち寄りやすいと思う。  
**意** 施設の重要性は理解するが、作って終わりではなくて、常に目を向けてしっかりと運営できるものにしてほしい。

#### ◎その他のご意見

消防団に入団すると地域のつながりができるなど家族にとってもメリットがあった。良いところをもっと広めてほしい。

### 久美浜会場



久美浜会場

**意** 高齢者は地域ごとに施設がある方がよい。図書館も含め分散型が利用しやすいため、中央集中は望ましくない。  
**意** 市民局の空きスペースなどを活用したり、公民館や集会所を改修して活用することで将来負担も減ると思う。

**意** 子育てを含めた文化複合施設について一つは必要だと思う。若い親は他市の施設へ行くこともあり、一か所でもよい。

#### ◎その他のご意見

夏場の熱中症対策や冬の積雪時の危険性、最近ではクマの出没など問題がある中で、スクールバスの運用について考えて欲しい。

### 議会の

## 調査結果報告



**問** 子育て支援センターは未就園児が対象だが、土曜日に就園しているきょうだいを連れて行けず不便なので改善できないか。

**答** 市も要望は把握しているが、乳児と年上の子が同じ場で過ごす安全面に課題があるため、今後慎重に検討する。

**問** 病児保育事業の進捗は。  
**答** 先進事例のある綾部市・福知山市を視察し、京丹後市内の病院や保育所で実施できるか検討を進めている。なお、北部医療センター近くの「りりふる」は医師会の管轄が異なるため、現時点では京丹後市民は利用できない。

◆次回開催  
令和8年8月  
開催予定

皆様のご参加  
お待ちしております

陳情名	陳情者	結果
陳情第1号 科学的根拠と財政合理性に基づく「網野温泉プール」等の存続および再活用に関する陳情	「静の里温水プール」の存続を願う会	一部採択
陳情第3号 (株)くみはま縣に関する陳情書	有田光亨	不採択
陳情第4号 旧橘小学校跡地利用(デュラクスジャパン(株))に関する陳情書	有田光亨	不採択

科学的根拠と財政合理性に基づく「網野温泉プール」等の存続および再活用に関する陳情

■「壊すのはもったいない」

陳情者は網野温泉プールの解体方針に対し、科学的な安全性の再評価と有効活用を強く訴えた。

委員会では審査の結果、行政が示す「危険性」の客観的な根拠の明示と解体・改修にかかるコスト比較の再考を求める2項目を採択。市民の財産としての価値と財政の合理性をデータに基づき精査すべきと判断した。

### 陳情者への質疑

問 耐震診断は再生方法を検討するためのものか。

答 安全は不明な状況。診断により活用の可能性を導きたい。

問 この施設の利点と市が果たすべき責任は。

答 学校教育や避難場所として重要だ。市の財産として最後まで責任を持ってほしい。

### 執行部への質疑

問 診断後の存廃はどのように判断するのか。

答 改修費に加え、将来の維持費や運営体制を総合的に見て結論を出す。

問 なぜこの時期に診断を行うのか。

答 新耐震の基準で改めて耐震性を確認し、客観的な議論の根拠とするため。

### 賛成討論(一部採択)

●SDGs 未来都市として既存施設の維持は重要、行財政面でも合理的だ。当初予算の耐震診断結果に基づき、改修と解体の費用を適正に比較した上で、早期に最善策を決定すべき。

●住民の切実な声が行政を動かし、「廃止」から「耐震診断を踏まえた検討」へと転換した。陳情採択を通じ、市民が真に納得できる方向へ議論が前進することを期待する。

【全員賛成で一部採択】



浅茂川温泉静の里のプール

## このまちの「宝物」で、乾杯。京丹後産飲料による乾杯条例

### 条例に込めた想い

京丹後の豊かな自然に育まれた農産物からつくられたお酒やジュース。これらは作り手の情熱が詰まった私たちの誇りであり、未来へつなぐべき大切な宝物です。市議会では、乾杯という身近な習慣を通じて地域の絆を深め、地元の産業を盛り上げるため、新たにこの条例を制定しました。

### 【条例のポイント】

- ①対象となる飲み物 市内で製造されたお酒やソフトドリンク、または市内の農産物を原材料とした飲料を指します。
- ②市と事業者の役割 市は普及のための施策を総合的に進め、事業者は品質の向上や新しい商品づくりに努めます。
- ③市民の皆さんの協力 地元の飲み物で乾杯するなど、京丹後の魅力を広める取り組みに、ぜひ楽しみながらご協力ください。
- ④個人の嗜好を一番大切に お酒が飲めない方や、それぞれの好みの違いを尊重します。健康への配慮も忘れない優しいルールです。

【全員賛成で可決】

## 政務活動費

政務活動費の詳細はこちら▼



令和7年度の政務活動費については、下半期の活動を終了しました。交付にあたり提出された交付申請書、調査研究等計画書、調査研究等報告書、実績報告書、その他添付資料につきましてはHP(市議会ホームページ <http://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai/>)からご確認ください。

大宮町 廣瀬 正貴

私は大宮町善王寺で金属精密部品加工を行っております。

創業57年、私で三代目となります。

子供の頃は会社で働く親を見ながら手伝いをし、工場で遊び、常に会社を見て育ち、小学校で会社を継ぐ意志が固まっていました。

私が34才の時に父が亡くなり代表就任後あっという間に20年が経過しました。



この20年間で量産工場から多品種少量生産体制へシフトしましたが創業からの理念を引継ぎながらも現在は新たな事にチャレンジしています。

私が経営で大切にしている事は「縁によるものづくり」です。

人生も仕事も全ては人の縁で、振り返るとチャンスやきっかけは「縁」であり、現在弊社が存続できているのも皆様と出会った縁によるものです。

その縁でつながった異業種の皆様とのコラボレーション作品も多く生まれ、そうした作品を常に表示できる施設 EN-LABO (エンラボ) をオープンさせ、全国から多くの方に来社頂き、縁と縁を繋ぐ場所として運用しております。

その代表例としてステンレス材を精密に切削して作り上げたチェスの上に福井の漆と職人による

蒔絵を施した究極のチェス、民谷螺鈿様の螺鈿生地を使用したチェス盤を展示しております。



蒔絵を施した究極のチェス

丹後地域は機械金属業の集積地となっておりますが他府県は勿論、地元地域の皆様もその事を知らない方が多く、丹後には仕事が無いという認識を多くの方が持たれています。

丹後の未来を担う子供達に実は素晴らしい技術、会社が丹後にあるのだと知って頂きたい。

子供達、次世代の為に地域の皆様と連携し地域の活性化に微力ながらも取り組んでいきたいと思っております。

様々な縁で未来を織りなす場所として EN-LABO にご興味を持っていただければ幸いです。

また、そうした「ものづくり」への思いや、人とのつながりを大切に作る気持ちは、仕事だけでなく音楽活動にも通じています。

36年前、地元峰山高校を卒業し、現在でもその当時の軽音メンバーとバンド活動を行っており、年に数回地元福知山などのライブハウスで活動しております。

それぞれ仕事と家庭を持ちながら時間を合わせるが大変ですが仕事とプライベート共に挑戦し続けたいと思っております。

after word

あ と が き

2月に高知市(旧土佐山村)に「義務教育学校」の視察に伺いました。英語教育と「生活科・総合的な学習の時間」の取り組みが素晴らしく、教育の本質を再認識しました。内容は次の号でお届けできると思います。

今号には、令和8年度の一般会計予算や都市拠点施設整備の予算に係る質疑や討論、また、本議会として本格的な政策提言を提案した内容も掲載しています。ぜひご意見をいただきたいと思っております。

さて、次号から編集メンバーが交代します。この間、市民の皆様手に取っていただける広報紙をめざすと共に開かれた議会として、取り組んできたところです。引き続きのご愛読をお願いします。



◎ 広報編集委員会  
(前列右から)  
委員 永井 友昭  
委員長 松本 聖司  
副委員長 東田 真希  
委員 谷津 伸幸  
(後列右から)  
委員 小牧 裕幸  
委員 山本 彰一  
委員 源利 進太

